

年少 さくら組 1 学期のあゆみ

2021. 8. 2 NO.46

🌸うれしさ半分！ふあん半分！の入園・進級当初🌸

♡そら組 11 名・ほし組 10 名 合計 21 名の年少さくらさん♡

・期待と不安に溢れた 4 月！お母様から離れるのが淋しくて泣いて登園する子・嬉しさのあまり身支度をせずに遊び始める子・小さなクラスから大きな集団へ戸惑う子など様々な姿がみられました。先生と手を繋いだり抱っこで安心できる場を見つけていきました。また園生活の流れや身支度の支度を年長すみれさんに一つひとつ優しく教えてもらいながら、安心できるお兄さん・お姉さん・友だちの存在を知っていきました。

6 月・・・すみれさんの年齢別の活動が始まると、すみれさんを求める姿も見られましたが、そんな時は年中たんぽぽさんが優しく手を繋いで過ごしてくれました。頼れる大きい子の存在に助けられ、好きなコーナー遊びや安心できる場で楽しく遊び込んでいきました。



🌸初めての年齢別保育

6 月に入り、初めてさくらさんの集まりをしました。「さくらさんでのおあつまり？」と初めはどんなお友だちがいるんだろう？なにをするんだろう？と楽しみにしている子、少し不安そうな子と様々な姿が見られました。いざお集まりをしてみると同じグループ、コースのお友だちがいることに気づいたり、知っている先生をみて安心したりと不安そうな表情が楽しみな表情へと変わっていきました。さくらさんだけでもお集まりが出来ることが自信へと繋がっている姿も見られ、「自分で出来るよ！」と自分でやってみようという気持ちに繋がっています。また、困っているお友だちを見て「私(僕)がやってあげる！」なんて優しい姿も。そんな場面もありながら、みんなで「おいしいね」と気持ちを共有しながら味わうことで、「みんなと一緒にいると楽しい」という思い、さくら組での集まりへの期待感と意欲が育ってきています。

年齢別の集まりを通して同年齢のお友だちの姿に気づいたり、同年齢のお友だちと過ごす楽しさを味わえるようこれからも工夫していきたいと思います。



🌸みんなで楽しい年齢別活動！！

園の畑にジャガイモが出来たことからさくらさんとこすもすさんでじゃがいも掘りを楽しみました。ジャガイモ掘りに行く前に「さくらさんよりも小さなこすもすさんも一緒にジャガイモ掘りをしたいってお話があったんだけどどうかな？」と問いかけてみると「いいよ！」「お世話してあげる！」「教えてあげる！」などと優しい言葉がたくさん聞かれました。

普段は年上の子に助けられているさくらさんですが、顔つきがお兄さんお姉さんになり、リードしてくれていました！ジャガイモ掘りを行うと小さなジャガイモ、



大きなジャガイモと大小様々なジャガイモを見つけ、「赤ちゃんだね！」「みて！大きい！パパかな？」とお友だち同士で言葉を交わす姿も見られました。ジャガイモ掘りをした次の日、さくらさん、こすもすさんが収穫したジャガイモを使って“ふかし芋”をみんなで作って味わうと「おいしい！」「ほっくほく♪」と嬉しそうに食べていたり、普段野菜が苦手な子も「食べてみる！」と挑戦したりとさくらさんで収穫して調理して味わううれしさや楽しさを感じました。



夏まつりのうちわで使用する京けち染め作りでは、作り方を説明し、やって見せると「わーきれい！」と目を輝かせながら歓声が・・・

☆「すごい！やってみたい！」とたくさんの声上がり、いざ挑戦！！丁寧に和紙を折りたたみ、色鮮やかなお水に浸してそーっと広げると「わーきれい！」「みてみて！」「もう一回やりたい！」と楽しんでいました♡

